

マユミ

【 *Euonymus sieboldianus* Blume 】

科名 ニシキギ科

属名 ニシキギ属

薬効・用途

樹皮を日本では合歡皮（ゴウカンヒ）の代用にして、駆虫、鎮痛、鎮咳に用いられたことがある。



・花期：5～6月

備考

落葉小高木。北海道～九州の山地に自生し、変化が甚だ多い。朝鮮、中国、千島、樺太に分布する。名は木質が緻密でゆがみが少なく耐久性に優れるため、弓の材料として用いられたことに由来する。不完全雌雄異株。